21		<b>→</b>	Stage 2		<b>→</b>	Stage 3						Sta	ge 4 ——			<b>→</b>	Stage 5				<b>&gt;</b>
ステーク	オルダー	期待していた変化	インプット	アウトプット	アウトカム(何が変わったか)							死荷	i重 置換効 果	帰属性	ドロップ オフ	インパクト	ソーシャルリターンの計算				
			彼らが投入するもの 価値(金額)	活動の要約(数値で)	状況説明 ステークホルダーは、変化をど のようにとらえているか		情報源 その情報をどこから得たか	変化した	変化が発生した	財務プロキシ 変化の価同じ変化を得るため 変化の価に、どのような代理変数を使うか	5値 5値(金額)	情報源 この情報をど こから得たか 変化 差し	活動 同じ効果 にくて の別の きた 活動の にを 影響	早 自分達以 外の「お かげ」が どれくらい か	効果は 毎年何 パーセン ト薄れて いくか	インパクト	ディスカウントレート Year 1 (after activity)	0.05 <b>Year 2</b>	5% Year 3	Year 4	Ye
	②CSRプログラムの 一環として参加した社 員	・問題解決力・自主性の向上の育成・問題解決力・自主性の向上の育成	時間 ¥0	CA活動を組み入れた、社員研修プログラム(1~2日間のプログラム)の実施。(2009年は2件152名、2010年は1件70名、2011年は3件200名、2012年は2件277名、2013年は6件507名、2014年は6件987名、合計2,193名が参加)	環境意識の向上、研修の吸収 力の向上、社員の社会貢献意 識の向上 など	・アンケートに回答した研修参加者のうち73.7%が、「環境問題への関心が高くなった」と答えた	· ・研修実施後の アンケート	1,616	10	環境セミナー受講料 (環境教育インストラ クター応募資格取得 セミナーの半日分)	¥1,750	環境インストラ クター認定応 募資格取得セ ミナー	0% 75.9%	% 0%	10%	¥681,225	¥681,225	¥613,102	¥551,792	¥496,613	¥446
					チームビルディングの向上	・アンケートに回答した研 修参加者のうち65.5%が、 「チーム作りが学べた」と 答えた		1,436	10	同等の研修を外部に 委託	¥12,000	同等の研修を 提供している 企業のチーム ビルディング 研修(3時間) の費用	0% 75.9%	% 0%	10%	¥4,150,942	¥4,150,942	¥3,735,848	¥3,362,263	¥3,026,037	¥2,7
				CA活動の実施。 ・社員研修プログラムの参加者以外の参加者数 2008年:10,278名、2009年:9,736名、2010年:10,605名、2011年:11,023名、2012年:13,166名、2013年:11,052名、2014年:13,466名、合計79,016名	ゴミや環境について知ることができる(学習効果)	・アンケートに回答した参加者のうち、研修前には 意識していなかったが、 参加後にゴミについて「意識する」と答えたのは30%	アンケート	23,705	1	環境セミナー受講料 (環境教育インストラ クター応募資格取得 セミナーの半日分)	¥1,750	環境インストラ クター認定応 募資格取得セ ミナー	0% 75.9%	% 30%	0%	¥6,994,929	¥6,994,929	¥0	¥0	¥0	
ノエイド活動へ  者(2008年か 年の7年間で 人)					自然と触れ合うことができる (心理的に満たされる)	・アンケートに回答した参加者のうち、「自然と触れ合えるから」という動機で参加している人は22%	デンケート	17,384	1	車で那須や伊豆半島 まで出かけるとして 往復約250キロ、1キ ロあたりガソリン代と 減価償却費等で20円 かかるとして、往復で 約5,000円。	¥5,000	ガソリン代、お よび減価償却 費	0% 75.9%	% 40%	0%	¥12,562,322	¥12,562,322	¥0	¥0	¥0	
					地域貢献を行う事で誇りが持 てる 4) きれいにすることがストレス 発散になる	・アンケートに回答した参加者のうち、「地域のため、社会のため」という動機で参加している人は33%		26,075		地域の自治会への参加、ボランティア活動、家の庭の草取り、部屋の片づけ、等	¥0	なし	0% 75.9%	6 40%	0%	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	
					参加者同士の一体感やコミュニケーションの場となる	・アンケートに回答した参加者のうち、「友人、社員、他の参加者とコミュニケーションの機会になった」という動機で参加している人は87%	- アンケート	68,744	1	ボーリングをしたとし て、1ゲームー人690 円	¥690	ボーリング場	0% 75.9%	% 40%	0%	¥6,855,602	¥6,855,602	¥0	¥0	¥0	
					新しい人と知り合える	新しい人と知り合えること に価値を感じる人はおよ そ1割	ヒアリング	7,902	1	1割の人が、異業種 交流会に参加(一人 1,000円)	¥1,000	異業種交流会 を主催してい る団体のウェ ブサイト	0% 75.9%	% 40%	0%	¥1,142,029	¥1,142,029	¥0	¥0	¥0	
員研修を導入し 2014年にかけ	」 した企業(2009年から て、のべ16社)	社員の ・社会性・社会貢献意識の向上 ・環境意識の向上 ・野児のである。 ・野田が、できる。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		「社員研修参加者」のアウトプットに記載	「社員研修参加者」と同様												¥0	¥0	¥0	¥0	
Rプログラムとし を取り入	してクリーンエイド活動 れた企業	・社員と共に行う社会貢献 活動(顔の見える地域貢献) ・社員交流 ・環境教育	プログラム実施委託 費用と寄付の合算 (累計で)	「CSRプログラムの一環としてクリーンエイドに参加した社員」のアウトプットに記載	「CSRプログラムの一環として クリーンエイドに参加した社員」 と同様	1											¥0	¥0	¥0	¥0	
	サソニック	・荒川の河辺の生物多様			クリーンエイド参加者が、荒川 の川辺のゴミ拾いうことできれ いな環境をつくった	社員研修におけるゴミ拾 い参加者の活動時間総 数	_ ACFからのデー タ提供	2,193	1	ゴミ拾いを行った時 間(1.5時間)	¥1,901	関東地方整備局の初任給を時間換算	0% 75.9%	6 0%	0%	¥1,003,962	¥1,003,962	¥0	¥0	¥0	
⑥地域		性が保全されること・市民の環境意識が変化することでゴミの量が削減される	なし ¥0		生物、植物の環境が保全され る(生物多様性)	社員研修以外のゴミ拾い 参加者の活動時間総数 計測不能	<b>\</b>	79,016	1	ゴミ拾いを行った時 間(1時間)	¥1,267	関東地方整備 局の初任給を 時間換算	0% 75.9% 0% 0%			¥14,469,511 ¥0	¥14,469,511 ¥0	¥0	¥0	¥0	
					参加者の環境意識が変わり、出すゴミの量が減る								0% 0%	% 0%	0%	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	
<b>⑦パナ</b> ・		荒川クリーンエイドフォー ラムの組織基盤が強化さ れ、アウトカムが増大	資金支援(2008年に 150万円、2011年に 120万円、2012年に 197万円) ¥4,670,000		他のステークホルダーのアウ! カムにカウント	· <b>F</b>							0% 0%	6 0%	0%	¥0,	¥0	¥0	¥0	¥0	
		れ、アウトカムが増大	助成事務局や紹介 されたコンサルタント によるアドバイス		ハカにハ・ソント																
			¥4,670,000										Present	t value of ea	ch year (a	¥47,860,522 fter discounting)	¥47,860,522 ¥47,836,604	¥4,348,950 ¥4,344,604	¥3,914,055 ¥3,908,190	¥3,522,649 ¥3,515,613	¥3 ¥3
													Total Pi	resent Value	(PV)	the investment)	,		. ,		¥6. ¥5.